

秋田県産鶏卵の香港輸出について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）のグループ会社 詩の国秋田株式会社（代表取締役社長 伊藤 晋宏）は、有限会社藤原養鶏場（代表取締役 藤原 要）と連携し、鶏卵を香港へ輸出しましたのでお知らせいたします。

仙北市の有限会社藤原養鶏場で生産した鶏卵約 11 t（1,120 ケース）は、10月22日（火）に出荷され、船便で香港に向けて輸出されました。今後、同量を毎月1回輸出していく予定であり、鶏卵は現地の食品加工事業者が加工のうえ、大手飲食店グループ等で提供されます。

日本産の鶏卵は、安心・安全な食材として香港における人気が高く、香港は日本の鶏卵輸出相手先の第一位となっています。有限会社藤原養鶏場では、これまでも香港向けの鶏卵輸出実績がありますが、継続的な輸出は初めての取組みとなります。

秋田銀行グループでは、海外バイヤーの多様なニーズを捉えた商流の構築を目指すとともに、引き続き秋田県産品の販路拡大をはかってまいります。



（以上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。